

## 墨田区と連携し、iUスタートアップゼミを開講！

iU（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>）は、墨田区と連携し、iUスタートアップゼミを2024年8月～10月に開講しました。iU生と一般の受講者計14名が参加し、墨田区が発行する証明書を使用することで会社設立時の登記にかかる登録免許税の軽減などの優遇措置を受けることができます。

### ■iU スタートアップゼミの概要

iU が主催者となり、創業支援等事業（墨田区）の一環として実施した、本学教員による「iU スタートアップゼミ」は、「経営、財務、人材育成、販路開拓（以下、「4つの知識」）」が身につく内容とし、4回の講義を受け、すべて習得した者を「特定創業支援等事業を受けた者」とします。支援を受けた方は、会社設立時の登記にかかる登録免許税の軽減などの優遇措置を受けることができます。

#### 【実施日程】

- ・2024年8月21日(水) 第1回 経営『起業するためのビジネスアイデアのを見つけ方』講師：乗浜 誠二(iU 専任教員)
- ・2024年8月28日(水) 第2回 人材育成『経営と人材戦略』講師：各務 茂雄(iU 専任教員)
- ・2024年9月25日(水) 第3回 財務『起業イメージとお金』講師：中嶋 隆一(iU 専任教員)
- ・2024年10月2日(水) 第4回 販路開拓『売上を上げるための販路開拓の考え方』講師：三澤 一文(iU 専任教員)

#### 【創業支援等事業】

産業競争力強化法に基づく「創業支援等事業計画」における「特定創業支援等事業」による支援を受けた方は、会社設立時の登記にかかる登録免許税の軽減などの優遇措置を受けることができます。なお、優遇措置を受けるためには、区が発行する「特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明書」が必要です。

※当該証明書は、区の特定創業支援等事業による支援を受けたことを証明するものであり、優遇措置を受けることを保証するものではありません。

※特定創業支援等事業対象者は、①墨田区内で起業を志望する方②墨田区内で既に創業をしている方については、創業5年未満の方と制限します。

※主な優遇措置については、下記のページをご参照ください。

<https://x.gd/oLkKj>

【主催】iU デベロップメントセンター

【後援】墨田区

### ■参加者の感想

・下調べをあまりせずに申し込んだのですが、講師の方々ビジネスの第一線で活躍された方々で、自身の経験なども踏まえて説明して頂き、楽しく拝聴することができました。

また、自身でも何となく理解している事でも講義で説明し言語化することで、起業した際にどのように行動すればいいかイメージすることができました。（30代男性）

・基礎をたった4回で学べてよかったです。（20代男性）

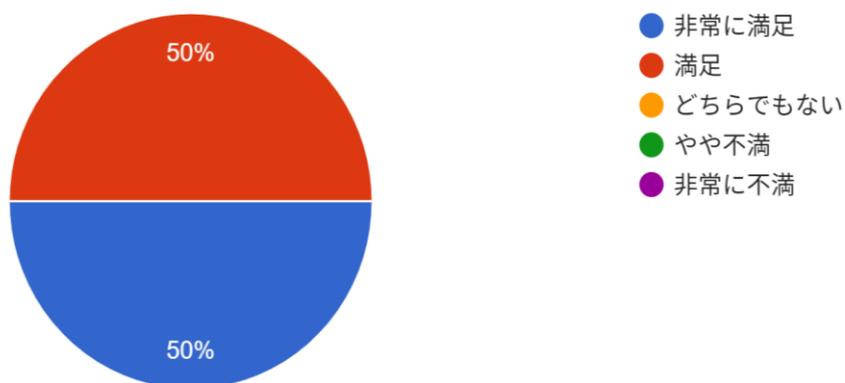
・先生がフランクで、質問に対して親切に回答してくださったのがよかったです。

私は社会人ですので、御学の先生で、自分の興味のある分野の先生に教えをいただけるような機会があることは、大変ありがたいです。(50代女性)

#### 【アンケート結果】

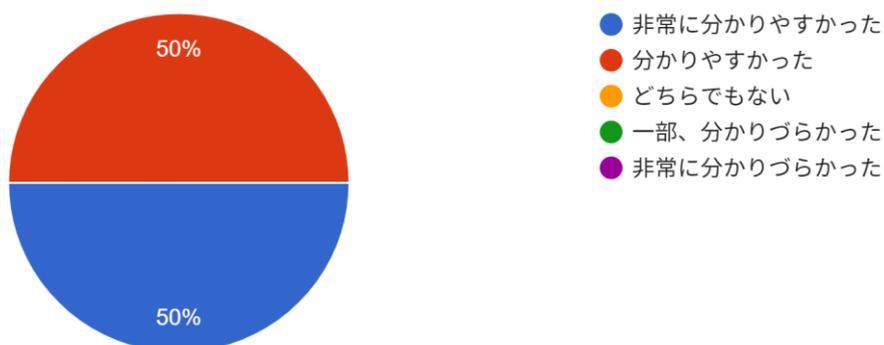
iUスタートアップゼミの満足度はいかがでしたか。

14件の回答



iUスタートアップゼミの難易度はいかがでしたか。

14件の回答



## <大学概要>

### ■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。 起業数48、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。 結果、就職率97.5%。

連携企業731社、客員教員1,142人。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして、地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等88プロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う正課「eスポーツ」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

### ■学長



京都大学特任教授、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくる—アフターコロナはネコの時代—』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

### ■所在地

・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13

・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎  
右：サテライトオフィス

・学生数：698名 ・専任教員数：27名

### ■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

## ■ 学びの特色

### 「ビジネス」「ICT」「グローバルコミュニケーション」この3つが学びの柱

#### ① 論理的思考で世の中に変革を起こす【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習  
さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

#### ② 情報通信技術の可能性を知る【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける  
プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

#### ③ 国境を越えて世界中の人と協働する【グローバルコミュニケーション】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

### 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、全員が在学中に起業にチャレンジ。希望者には事業化まで伴走するプログラムや資金提供、大学の所在地を使った登記などをサポート
- ・オンラインを活用した授業サポート：自ら積極的に学ぶための環境を用意

## ■ 育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : [info@i-u.ac.jp](mailto:info@i-u.ac.jp)